

# 発達障がいのある子を 支えるおとなたち

家庭、学校、福祉施設、医療機関など、多くの関係機関のおとなたちが発達障がいのある子どもたちを日々支えています。周囲の理解が得られにくく、発達障がいのある子どもたちが犯罪に巻き込まれることも少なくありません。

今回のフォーラムでは、教育や福祉と少し違ったところからどういった環境やサポートが必要なのかを考えながら、子どもたちを守り、支えているおとなたちを紹介します。

そんな取組みを通して、地域では何ができるか、そして、わたしたち個人では何ができるのかを一緒に考えてみませんか？

## 【基調講演】 13:10～14:20

### 「発達障がいのある子を支える取組（仮題）」

京都少年鑑別所法務技官・精神科医 定本 ゆきこ 氏

定本氏は、1985年に奈良県立医科大学を卒業。淀川キリスト教病院、京都大学病院精神科勤務を経て、1991年から京都少年鑑別所法務技官・精神科医として勤務されています。講演や書籍の出版など、発達障がいへの理解や支援についても積極的に取り組まれています。

今回は、発達障がいの基本的な特徴と発達障がいに対する周囲の理解とサポート方法などについてお話いただきます。

## 【対談】 14:30～15:30

### 「発達障がいのある子を支える環境と役割分担による連携（仮題）」

京都少年鑑別所法務技官・精神科医 定本 ゆきこ 氏

元北海道警察函館方面本部長 小笠原 和美 氏

司会：北海道発達障害者支援センターあおいそら 片山 智博 氏

## 開催日：平成30年10月8日(月・祝)

時間：13:00～15:30（12:30受付開始）

会場：かでの2・7 大ホール（札幌市中央区北2条西7丁目）

参加費：無料（申込方法の詳細は裏面をご覧ください）

申込締切：平成30年9月28日（金）

定員：500名

※ お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

